

平成27年度事業報告

東日本大震災（原発災害）後、5ヶ年が経過し長期化する避難生活において多様な福祉ニーズの把握や避難の広域化により課題山積の中、見守り活動をはじめ関係機関との連携を密にし、役員・職員一同日々精進しながら業務に努めた。

1. 重点目標の評価分析

(1) 被災者支援活動の推進

生活支援相談員活動とボランティア活動の調整を図りながら、がんばろう！なみえ復興ボランティアセンター運営に努め避難者支援にあたった。

また、本会ホームページの充実と情報発信を積極的に行い情報提供やコミュニティ構築に努めた。

(2) 介護・福祉サービスの提供

介護保険事業・居宅介護等事業によるほか町福祉業務委託事業を行った。

(3) 拠点整備の検討

帰町に向けての第一歩として平成27年10月1日に南相馬出張所内に生活支援相談員を3名配置したことにより相馬市、南相馬市への避難者支援を役場介護福祉課専門職員や出張所の絆職員と共に連携を強化しながら推進した。

2. 法人運営事業

(1) 処 務

福島県監査課（2名）及び福島県県北保健福祉事務所（2名）から社会福祉事業法による監査を受検した。また、本会ホームページにて事業や予算・決算等の情報公開を行った。

① 法人全体の事業展開と予算執行管理に関する事業

② 会計事務処理要綱に基づく会計事務

③ 職員の福利厚生に関する事務

④ 公認会計士による適時指導

(2) 理事会等の開催

理事会・・・4回開催（H27/5/27・9/24（2回）・H28/3/25）

評議会・・・3回開催（H27/5/27・9/24・H28/3/25）

(3) 職員構成

事業区分	職員数					計	前年度
	正規	常勤	臨時	登録ヘルパー			
事務局（法人運営）	4				4	3	
生活支援相談員（県社協委託）		2	24		26	24	
居宅介護支援事業所	3				3	3	
居宅サービス事業所		5		2	7	11	
合計	7	7	24	2	40	41	
前年度	6	9	22	4	41		

（平成28年3月31日現在）

3. 苦情解決事業
 本会事業に対する苦情及び相談は、権利擁護事業の活用など情報提供に努めた。

4. ボランティア支援・推進事業
 (1) がんばろう！なみえ復興ボランティアセンターの運営事業
 本事業を通じ各種支援団体等との調整により、応急仮設住宅を中心とした住民コミュニティづくりの一助となる活動を行った。
 (2) 赤い羽根災害 NPO サポート募金（住民支え合い活動）助成事業
 県共募の限度額 10 万円の助成事業の窓口として 48 団体が助成を受けた。

5. 避難に伴う生活支援事業
 (1) 災害援助資金の特例貸付事業（町と社協の共同事業）
 災害避難に伴う生活支援確保の観点から緊急融資した事業の債権管理を行った。

	貸付額	H27 年度 償還額	H27 年度末 償還額累計	貸付残高	貸付要件
件名（名）	1,940	119	1,703	237	18 歳以上の被災者 で一人当たり 2 万円 限度
金額（円）	38,800,000	2,380,000	34,060,000	4,740,000	

(2) 生活支援相談員配置事業（県社協委託事業）
 浪江町民への見守りや情報提供、交流の場づくり等を行った。

【活動概要】 (単位：延べ件数)

種 別	訪問(在宅)	訪問(留守)	茶話会	相談	適 要
仮設住宅	76,972	23,584	420	45	主な相談内容 健康・医療 28.6% 日常生活 24.4%
借上住宅	4,254	3,739	126	16	
その他※	2,292	980	201	12	
計	83,518	28,303	747	73	

※その他・・・復興住宅・再建住宅等 茶話会参加延べ人数 19,983 名

(3) 生活援助資金貸付事業（町社協）・・・平成 23 年度から休止
 (4) 介護保険サービス利用者負担減免・・・平成 23 年度から休止

6. 高齢者福祉事業の推進
 (1) 日常生活自立支援事業（県社協委託）・・・平成 23 年度から休止
 (2) 福祉用具貸与事業
 貸与件数・・・車いす 5 件

7. 福祉車両

- (1) 車いす同乗自動車貸出・・・3件
- (2) 福祉バス運行
 本会の支援団体と町・教育委員会に貸出を行いました。

8. 共同募金配分事業

活動を継続している団体への助成

- (1) 老人福祉・・・老人クラブ連合会 30万円、
 ゲートボール協会、グラウンドゴルフ協会各 5万円
- (2) 福祉育成・援助・・・民生委員会協議会 20万円
 遺族会、大震災遺族会、パークゴルフ協会
 各 5万円

9. 会員等の募集

昨年に続き、本国会費、日赤社員増強運動、赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい募金運動は休止とした。

- (1) 社会福祉事業協力寄附金（本会への篤志寄付）

種別	平成 27 年度		平成 26 年度		平成 22 年度（参考）	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
一般寄付金	3	150,000	12	669,411	7	137,914
御 遺 志 金	56	1,760,000	53	1,680,000	170	4,020,000
指定寄付金	6	140,000	5	249,147	0	0
計	65	2,050,000	70	2,598,558	177	4,157,914

10. 広報活動事業

社協だより「はぐくみ」を平成 28 年 3 月に発行した。(1 回/年度)
 本会ホームページを平成 26 年 12 月より運行開始し、情報公開・発信に努めた。

11. 介護保険事業

- (1) 居宅介護支援事業・・・日常生活の課題分析、ケアプラン作成、事業者との調整、町委託の認定調査

種 別	H27 年度給付費	H26 年度給付費	H22 年度給付費
居 宅 介 護 支 援 (要介護 1～5)	9,153,150 円	9,036,660 円	15,623,724 円
介 護 予 防 支 援 (要支援 1～2)	1,506,100 円	1,499,280 円	763,983 円
認定調査	306,720 円	298,080 円	172,200 円

(2) 訪問介護事業・・・在宅要援護者の身体的・家事的援助

種 別	H27 年度サービス料	H26 年度サービス料	H22 年度サービス料
訪 問 介 護 (要介護 1～5)	7,329,930 円	11,451,210 円	25,652,211 円
介護予防訪問介護 (要支援 1～2)	2,545,210 円	3,000,410 円	4,848,757 円

(3) 訪問入浴介護事業

種 別	H27 年度サービス料	H26 年度サービス料	H22 年度サービス料
訪 問 入 浴 介 護 (要介護 1～5)	88,020 円	735,690 円	19,000,696 円
介護予防訪問入浴介護 (要支援 1～2)	0 円	0 円	11,960 円

1 2. 介護職員処遇改善への取組み

訪問介護・訪問入浴介護事業に従事する登録ヘルパーに対し、処遇改善手当を支給した。

1 3. 高齢者介護事業の推進

(1) 訪問介護安心サービス事業 (町委託)

介護保険非該当者で単身世帯 (準ずる世帯) に対する自立支援の援助事業

平成 27 年度		平成 26 年度		平成 22 年度	
提供回数	サービス料	提供回数	サービス料	提供回数	サービス料
196 回	588,000 円	262 回	786,000 円	247 回	130,317 円

1 4. 障がい者支援事業

障害者自立支援法に基づく指定居宅介護事業所の利用実績はなかった。